PEP Net 通信

vol. 34

認定NPO法人郡山ペップ子育てネットワーク会員向け広報誌

2019年2月号

NPO会員の皆様、いつも大変お世話になっております。

2018年12月でペップキッズこおりやまは7周年を迎えました。ペップキッズはじめ、 私どもが福島の子どもたちのため活動を続けられることは、ひとえに皆様のご協力の おかげでございます。簡単ではございますが、以下に今年度事業の現時点での ご報告をさせていただきます。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

心のケア事業

遊び場内での子育て相談、 個別相談会では主に子の発達 や人間関係で悩みを抱える方が 気軽にお話しできる場となっています。 ボランティアグループによる市内各地で の読み聞かせ会(※3)は毎回15人程度が 参加し、絵本や手遊び・わらべ歌を通した 親子の愛着形成に役立てられています。

調査研究事業

5月~6月に郡山市内の 年少~中学生までを対象に、 生活習慣アンケート調査(※1)を 行いました。回収率88%、有効回答 27,112人でした。今回は運動の好き 嫌いと得意不得意の関連性が指摘された ほか、一部結果で通常とは異なる特徴が 現れた点がありました。恒例となった市内 の全ての児童生徒の体力運動能力 調査(※2)も行い、後日報告会を 開催します。

身体のケア事業

親子で調理実習を行う食育 講演会を4回(1月末現在) ペップキッチンにて実施、各回 たくさんの親子に参加してい ただきました。アレルギーに 対応したメニューや、普段 とらない家庭も増える 「だし」に触れる機会が できました。

平成30年度 の活動

人づくり事業

郡山市内体育館等で月に1度、 PEP Up講習会を開催しました(※4)。

講習会では教育現場で働く方・将来の指導者の 皆様にお集まりいただきました。屋内でのからだ 遊びでは子どもたちの「運動が好き!」という気持ち と共に、自由な発想を伸ばしていくカリキュラムを、 楽しみながら体験していただきました。

居場所づくり事業

2018年4月に200万人に達した PEP Kids Koriyamaの来館者は、 12月末には220万人になりました。 子ども達のためにと、現場の スタッフも親子のニーズを取り入れ、 日々の運営に活かし、 日本一の屋内遊び場を 目指していきます。

- (※1)・・・「郡山市子どもの心と体の育ち見守り事業」運動や食事についてのアンケート調査実施業務委託
- (※2)・・・平成30年度郡山市体力テストおよび生活習慣アンケート調査業務委託
- (※3)・・・絵本の読み聞かせ実施業務委託
- (※4)・・・運動実技講演会及び研修会実施業務委託

裏面では昨年のペップキッズの様子を掲載しております。

125

恒例となった水遊び他、低年齢向けイベントを中心に行いました。

• 昨年は遊び場対象年齢(6ヶ月)に達した親子のペップキッズでの遊びのきっかけになるよう、ハーフバースデーイベントを開催し記念撮影等を行いました。









PEPキッチシ



子ども達に人気の高い食材や季節感のあるメニューを 取り入れたり、たくさん来てくれるお友達のため夏と冬に 季節限定でポイントカードをお配りしました。 同じ月のメニューで週替わりで味を変える飽きさせない 工夫も行いました。









PEPアクティブ

宝探しや季節のイベントを積極的に実施しました。 水遊びや塗り絵等を行ったり、集中してお世話遊びが できるスペースを確保する等、常設の遊具に足りな かった感覚を補う工夫をしました。



















